

MultiWriter 5700C

Macintosh 用プリンタードライバー操作ガイド

このたびは、弊社製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

本書は、Macintosh 用プリンタードライバーをコンピューター (Macintosh) にインストールする方法と、印刷時に設定できる項目について記載しています。ご使用にあたっては、必ず本書をお読みのうえ、正しくお使いください。

なお、本書の内容は、ご使用になるコンピューター (Macintosh) の基本的な知識や操作方法、およびプリンターの操作方法を習得されていることを前提に説明しています。

プリンターの操作方法については、プリンターに付属のマニュアルをお読みください。

日本電気株式会社

Macintosh と Mac OS は、Apple Inc. の登録商標です。
その他の製品名、会社名は各社の登録商標または商標です。

コンピューターウイルスや不正侵入などによって発生した障害については、当社はその責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

ご注意

本書の内容の一部または全部を無断で複製・転載・改編することはおやめください。

本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。

本書に、ご不明な点、誤り、記載もれ、乱丁、落丁などがありましたら弊社までにご連絡ください。

目次

本書の表記.....	2
動作環境	3
プリンタードライバーのインストール.....	3
インストールする前に（ネットワーク環境で使用する場合）.....	3
プリンタードライバーのダウンロード	3
プリンタードライバーのインストール	4
プリンターの追加（OS X 10.3 の場合）.....	7
プリンターの追加（OS X 10.4 の場合）.....	8
ページ設定ウィンドウ.....	11
印刷ウィンドウ	16
[印刷部数と印刷ページ]ウィンドウ	17
[レイアウト]ウィンドウ	18
[出力オプション]ウィンドウ（OS X 10.3 のみ）.....	19
[スケジューラ]ウィンドウ	19
[用紙処理]ウィンドウ	20
[ColorSync]ウィンドウ	23
[表紙]ウィンドウ（OS X 10.4 のみ）.....	24
[認証設定]ウィンドウ	25
[認証情報の設定]ウィンドウ.....	25
[プリンタの機能]ウィンドウ.....	27
[プリンタの機能]ウィンドウ（基本）.....	27
[プリンタの機能]ウィンドウ（詳細設定）.....	29
印刷設定 [一覧]ウィンドウ.....	30
エラーメッセージ一覧.....	31

本書の表記

本文中では、説明する内容によって、次の表記を使用しています。

注記	注意事項を記述しています。
補足	補足事項を記述しています。
参照	参照先を記述しています。
「 」	メッセージの表記、ファイル名、設定値、設定文字、入力例を表しています。 また、参照する章項のタイトルを表しています。
『 』	参照するマニュアルやヘルプを表しています。
[]	ディスプレイや操作パネルに表示される項目、メニュー、ボタンなどを表しています。
	実行時に変わる名前や値を表しています。

画面例は、お使いの OS やプリンターの機種により異なります。

また、単位表示は、お使いの OS の設定により異なります。本書では、センチメートル単位で画面例を掲載しています。

動作環境

Macintosh 用プリンタードライバーの動作環境は、次のとおりです。

■ 対象 OS

Mac OS X Version10.3.9 ~ 10.4.10 (*1)

(*1): 対象 OS および仕様は、予告なく変更されることがあります。弊社ホームページを参照してください。

■ インターフェイス

USB (*2)

Ethernet (対応プロトコル:LPR)

(*2): USB インターフェイスを標準装備していることが必要です。(ただし、USB 対応機器すべての動作を保証するものではありません。)

プリンタードライバーのインストール

インストールする前に (ネットワーク環境で使用する場合)

本プリンターを Ethernet 接続によってネットワーク環境で使用する場合は、プリンタードライバーをインストールする前に、次の設定を確認してください。

Macintosh 側	機器側
IP アドレスの設定、および [システム環境設定] ウィンドウで TCP/IP の設定がされていること	・ IP アドレスが設定されていること ・ LPD プロトコルが起動されていること (工場出荷時は起動されています。)

補足

- ・ プリンター側の設定方法については、プリンターに付属のマニュアルを参照してください。
- ・ Macintosh 側の設定方法については、Macintosh に付属のマニュアルを参照してください。

プリンタードライバーのダウンロード

下記の弊社ホームページから、Mac OS X 用のプリンタードライバーを、お使いのコンピューター (Macintosh) にダウンロードしてください。

インストーラー	ファイル名	説明
プリンタードライバー	MW5700Cvxxx.dmg (xxxはバージョンを表します。)	Macintosh 用プリンタードライバー本体のソフトウェアです。

注記

- ・ 通信費用はお客様の負担になります。ご了承ください。

弊社のホームページの URL <http://www.express.nec.co.jp/>

プリンタードライバーのインストール

Macintosh 用プリンタードライバーをコンピューター（Macintosh）にインストールします。

補足

- お使いの OS のバージョンによって、表示される画面が異なります。

注記

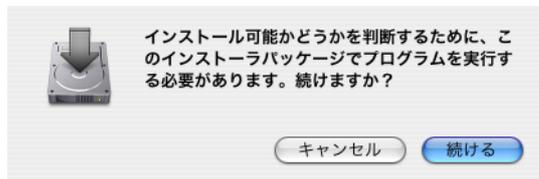
- Mac OS X にプリンタードライバーをインストールする場合は、管理者権限でログインしてください。

1. [MultiWriter 5700C] ボリューム内に在る
[MultiWriter 5700C Installer.mpkg] アイコンをダブルクリックします。

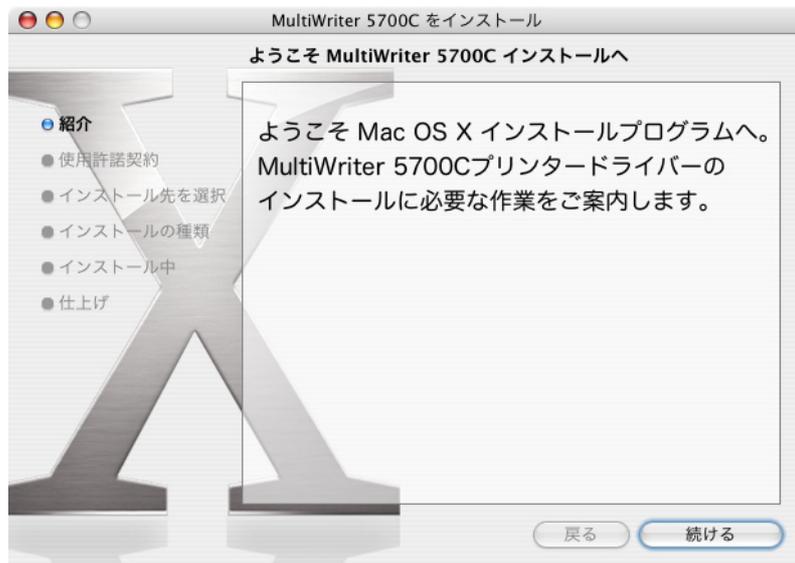
補足

- [MultiWriter 5700C] ボリュームは、ダウンロードした [MW5700Cvxxx.dmg] (xxx はバージョンを表します。) ファイルをマウントすると表示されます。

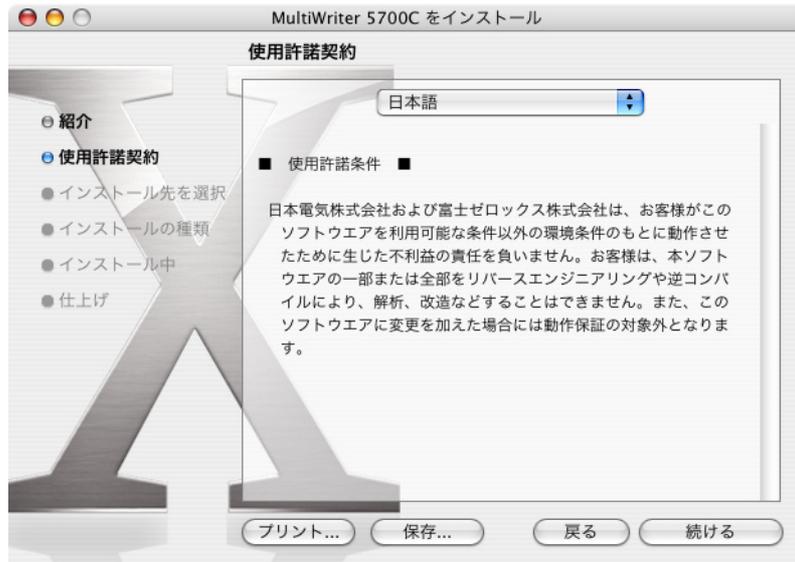
2. [続ける] をクリックします。



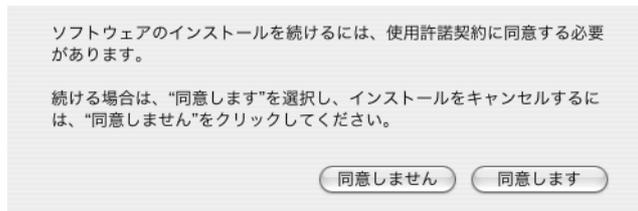
3. もう一度、[続ける] をクリックします。



4. [使用許諾契約] 画面の内容を確認して、[続ける] をクリックします。



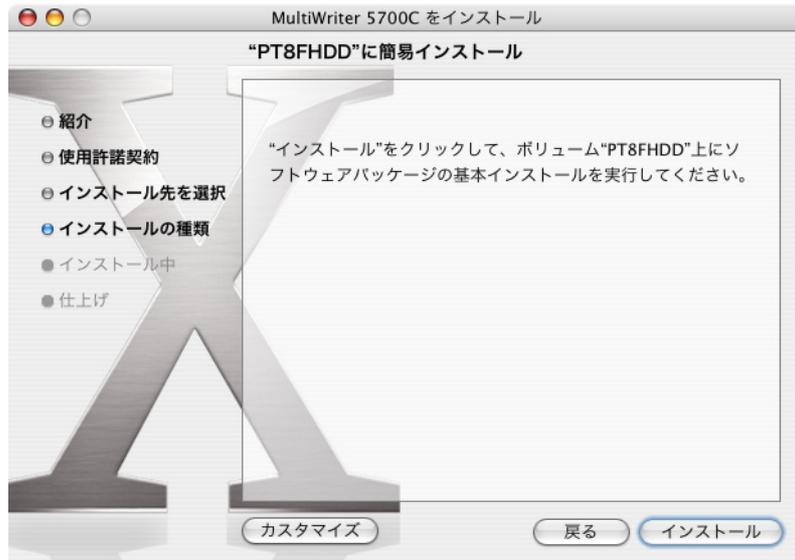
5. [同意します] をクリックします。



6. インストール先を確認して、[続ける] をクリックします。



7. [インストール]をクリックします。



8. [認証]画面が表示されます。パスワードを入力して、[OK]をクリックしてください。インストールが始まります。
9. インストールが終了したこと示す画面が表示されたら、[閉じる]をクリックします。

これで、プリンタードライバーのインストールは完了です。
「プリンターの追加」に進んでください。

プリンターの追加 (OS X 10.3 の場合)

[プリンタリスト] ウィンドウに、本プリンターを追加します。

1. プリンターの電源が入っていることを確認します。
USB 接続の場合は、USB ケーブルでコンピューター (Macintosh) とプリンターが正しく接続されていることも確認します。
2. [アプリケーション] フォルダー、[ユーティリティ] フォルダーの順に開き、[プリンタ設定ユーティリティ] アイコンをダブルクリックします。
[プリンタリスト] ウィンドウが表示されます。
3. 次の手順に従って、[プリンタリスト] ウィンドウに本プリンターを追加します。

■USB 接続の場合

補足

- USB ケーブルを接続してプリンターの電源を入れると、自動でリストに本プリンターが追加されます。その場合、手動で削除し、以下の手順でプリンターを追加してください。

1. [プリンタリスト] ウィンドウの [追加] をクリックします。
2. 表示されたシートのポップアップメニューで、[USB] を選択し、リストから本プリンターを選択します。



3. [プリンタの機種] ポップアップメニューで本プリンターが選択されていることを確認します。
選択されていない場合は、ポップアップメニューで [NEC] を選択し、表示された機種名のリストから本プリンターを選択してください。
4. [追加] をクリックします。
5. [プリンタリスト] ウィンドウに本プリンターが追加されたことを確認します。

■LPR 接続の場合

1. [プリンタリスト] ウィンドウの [追加] をクリックします。
2. 表示されたシートのポップアップメニューで、[IP プリント] を選択します。
3. [プリンタのタイプ] ポップアップメニューで [LPD/LPR] を選択し、
[プリンタのアドレス] に本プリンターの IP アドレスを入力します。
4. [プリンタの機種] ポップアップメニューで [NEC] を選択し、表示された機種名のリストから本プリンターを選択して、[追加] をクリックします。



5. [プリンタリスト] ウィンドウに本プリンターが追加されたことを確認します。

これで、Mac OS X 10.3 で本プリンターを使用するための準備は完了です。

お使いのアプリケーションから、[プリント] コマンドを使って本プリンターに印刷できます。

プリンターの追加 (OS X 10.4 の場合)

[プリンタリスト] ウィンドウに、本プリンターを追加します。

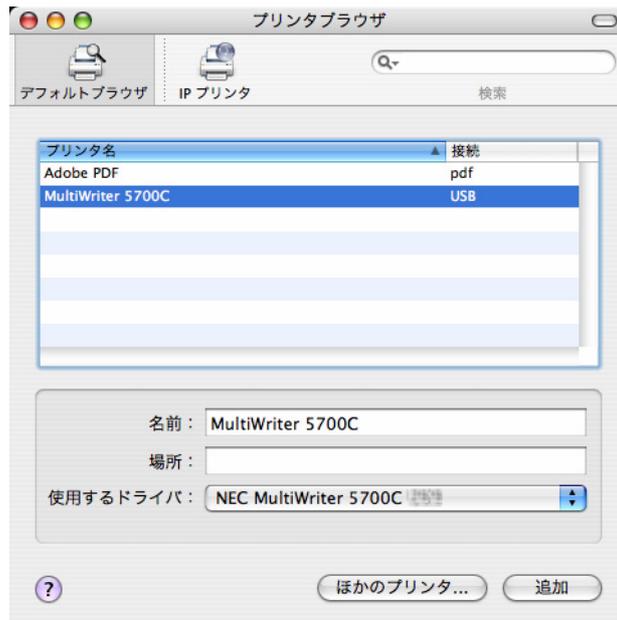
1. プリンターの電源が入っていることを確認します。
USB 接続の場合は、USB ケーブルでコンピューター (Macintosh) とプリンターが正しく接続されていることも確認します。
2. [アプリケーション] フォルダ、[ユーティリティ] フォルダの順に開き、[プリンタ設定ユーティリティ] アイコンをダブルクリックします。
[プリンタリスト] ウィンドウが表示されます。
3. 次の手順に従って、[プリンタリスト] ウィンドウに本プリンターを追加します。

■USB 接続の場合

補足

- USB ケーブルを接続してプリンターの電源を入れると、自動でリストに本プリンターが追加されます。その場合、手動で削除し、以下の手順でプリンターを追加してください。

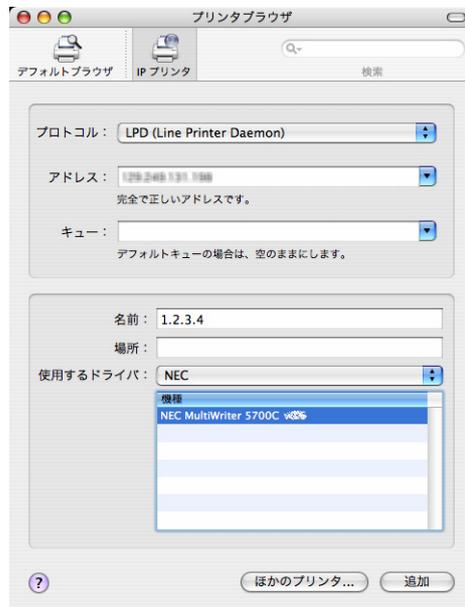
1. [プリンタリスト] ウィンドウの [追加] をクリックします。
2. [プリンタブラウザ] ウィンドウの [デフォルトブラウザ] をクリックします。
3. リストから本プリンターを選択します。([接続] で [USB] になっているか確認します。)



4. [使用するドライバ] ポップアップメニューで本プリンターが選択されていることを確認します。
選択されていない場合は、[使用するドライバ] ポップアップメニューで [NEC] を選択し、表示された機種名のリストから本プリンターを選択してください。
5. [追加] をクリックします。
6. [プリンタリスト] ウィンドウに本プリンターが追加されたことを確認します。

■LPR 接続の場合

1. [プリンタリスト] ウィンドウの [追加] をクリックします。
2. [プリンタブラウザ] ウィンドウの [IP プリンタ] をクリックします。
3. [プロトコル] ポップアップメニューで [LPD (Line Printer Daemon)] を選択し、[アドレス] に本プリンターの IP アドレスを入力します。



4. [使用するドライバ] ポップアップメニューで本プリンターが選択されていることを確認します。
選択されていない場合は、[使用するドライバ] ポップアップメニューで [NEC] を選択し、表示された機種名のリストから本プリンターを選択してください。
5. [追加] をクリックします。
6. [プリンタリスト] ウィンドウに本プリンターが追加されたことを確認します。

これで、Mac OS X 10.4 で本プリンターを使用するための準備は完了です。
お使いのアプリケーションから、[プリント] コマンドを使って本プリンターに印刷できます。

ページ設定ウィンドウ

印刷する用紙の設定をします。

補足

- お使いの OS のバージョンによって、選択できる項目が異なります。



設定項目一覧 (OS X 10.3 の場合)

[設定]

用紙の設定をします。

[ページ属性] [カスタム用紙サイズ] [一覧] [デフォルトとして保存] から選択します。選択した項目により、表示する内容が次のように異なります。

[ページ属性] ウィンドウ (P.12)

[カスタム用紙サイズ] ウィンドウ (OS X 10.3 のみ) (P.13)

ページ設定 [一覧] ウィンドウ (OS X 10.3 のみ) (P.15)

補足

- [デフォルトとして保存] を選択すると、ページ設定ウィンドウで設定した内容を保存します。

設定項目一覧 (OS X 10.4 の場合)

[設定]

用紙の設定をします。

[ページ属性] [デフォルトとして保存] から選択します。

[ページ属性] を選択すると、[ページ属性] ウィンドウが表示され、用紙のサイズや方向を設定できます。設定方法については、[ページ属性] ウィンドウ (P.12) を参照してください。

[デフォルトとして保存] を選択すると、ページ設定ウィンドウで設定した内容を保存します。

[ページ属性] ウィンドウ

ページ設定ウィンドウ (P.11) の [設定] で、[ページ属性] を選択すると表示されます。
用紙のサイズや方向を設定します。



[対象プリンタ]

印刷するプリンターを選択します。

[用紙サイズ]

使用する用紙サイズを設定します。

[A4] [レター] [B5 (JIS)] [A5] [C6 封筒 (たて)] [C6 封筒 (よこ)]
[封筒洋形 3 号 (たて)] [封筒洋形 3 号 (よこ)] [封筒洋形 4 号 (たて)]
[封筒長形 3 号 (120 × 235mm)] [封筒洋長形 3 号 (120 × 235mm)] [はがき]
[往復はがき] から選択します。

([封筒洋長形 3 号 (120 × 235mm)] を設定する場合は、[封筒長形 3 号 (120 × 235mm)] を選択するとメニューが表示されます。)

補足

- 上記の定形サイズ以外の用紙に印刷する場合は、あらかじめ定形外サイズを登録しておく必要があります。登録した定形外サイズは、[用紙サイズ] で選択できるようになります。お使いの OS のバージョンによって定形外サイズの登録方法が異なります。OS X 10.3 の場合は、[カスタム用紙サイズ] ウィンドウ (OS X 10.3 のみ) (P.13) を参照してください。OS X 10.4 の場合は、[カスタム・ページ・サイズ] ウィンドウ (OS X 10.4 のみ) (P.14) を参照してください。
- 定形外サイズを設定した場合、印刷イメージを確認することをおすすめします。印刷イメージを確認するには、印刷ウィンドウ (P.16) の [プレビュー] をクリックしてください。

[方向]

用紙の方向を選択します。

[用紙サイズ] で [C6 封筒 (よこ)] [封筒洋形 3 号 (よこ)] を設定した場合は、[方向] アイコンのイラストと、用紙の向きが縦横逆になります。

(たとえば、一番左のアイコン  を設定した場合、アイコンのイラストでは矢印に対し縦長ですが、上記の用紙サイズでは矢印に対し横長の向き  になります。)

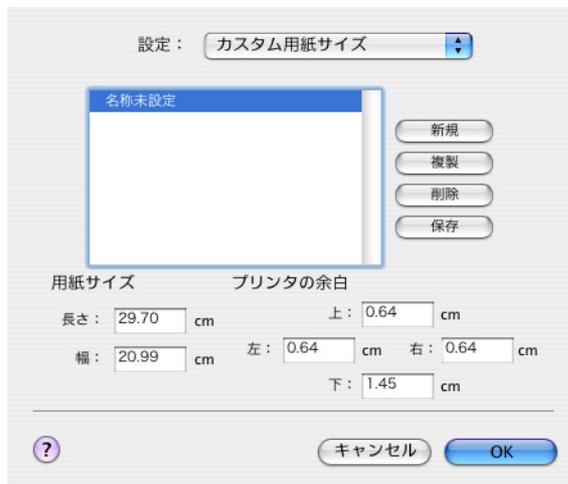
[拡大縮小]

印刷するページの拡大縮小サイズを設定します。

25 ~ 400% の範囲で、1% 刻みで指定できます。

[カスタム用紙サイズ] ウィンドウ (OS X 10.3 のみ)

ページ設定ウィンドウ (P.11) の [設定] を選択すると表示されます。
 定形外サイズを、カスタム用紙サイズとして登録します。



設定項目一覧

[新規]

新規のカスタム用紙サイズを作成します。

[新規] をクリックし、[用紙サイズ]、[プリンタの余白] を設定すると、新規のカスタム用紙サイズを作成できます。

作成されたカスタム用紙サイズは、[名称未設定] という名前で一覧に表示されます。[名称未設定] を選択し、クリックすると、名前を変更できます。

[複製]

カスタム用紙サイズを複製します。

一覧で、カスタム用紙サイズを選択し、[複製] をクリックすると、複製できます。

複製されたカスタム用紙サイズは、[複製元のカスタム用紙サイズ名 のコピー 1] という名前で一覧に表示されます。(カスタム用紙サイズを2つ以上複製した場合、数字が連番で増えていきます。) 名前を選択し、クリックすると、変更できます。

[削除]

カスタム用紙サイズを削除します。

一覧で、カスタム用紙サイズを選択し、[削除] をクリックすると、削除できます。

[保存]

カスタム用紙サイズを登録します。

一覧で、カスタム用紙サイズを選択し、[保存] をクリックすると、登録できます。

[用紙サイズ]

カスタム用紙サイズの長さ、幅を指定します。

[長さ] は、12.7 ~ 35.56cm の範囲で指定できます。

[幅] は、7.62 ~ 21.59cm の範囲で指定できます。

指定できる長さ、幅の範囲については、お使いの OS によって異なります。

[プリンタの余白]

[上] [下] [右] [左] の余白の値を指定します。

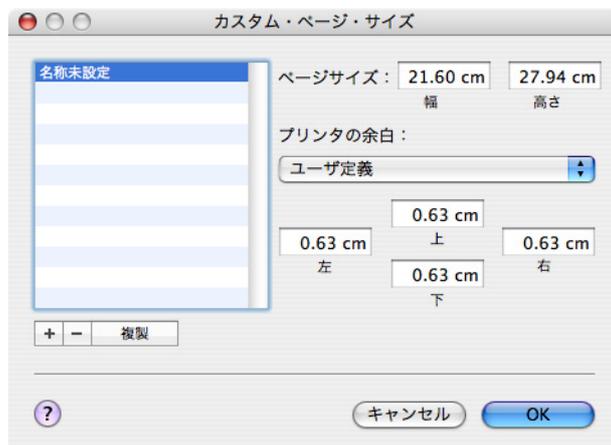
余白は、0.41cm 以上を指定できます。

指定できる余白の範囲については、お使いの OS によって異なります。

[カスタム・ページ・サイズ] ウィンドウ (OS X 10.4 のみ)

[ページ属性] ウィンドウ (P.12) の [用紙サイズ] で、[カスタマイズを管理 ...] を選択すると表示されます。

定形外サイズを、カスタム・ページ・サイズとして登録します。



設定項目一覧

[+]

新規のカスタム・ページ・サイズを登録します。

[新規] をクリックし、[ページサイズ] [プリンタの余白] を設定すると、新規のカスタム・ページ・サイズを登録できます。登録されたカスタム・ページ・サイズは、[名称未設定] という名前で一覧に表示されます。[名称未設定] を選択し、クリックすると、名前を変更できます。

[-]

カスタム・ページ・サイズを削除します。

一覧で、カスタム・ページ・サイズを選択し、[-] をクリックすると、削除できます。

[複製]

カスタム・ページ・サイズを複製します。

一覧で、カスタム・ページ・サイズを選択し、[複製]をクリックすると、複製できます。複製されたカスタム・ページ・サイズは、[複製元のカスタム・ページ・サイズ名 1]という名前で一覧に表示されます。(カスタム・ページ・サイズを2つ以上複製した場合、数字が連番で増えていきます。)名前を選択し、クリックすると、変更できます。

[ページサイズ]

カスタム・ページ・サイズの高さ、幅を指定します。

[高さ]は、12.7 ~ 35.56cm の範囲で指定できます。

[幅]は、7.62 ~ 21.59cm の範囲で指定できます。

指定できるページサイズの範囲については、お使いの OS によって異なります。

[プリンタの余白]

余白を設定します。

[ユーザー定義]、プリンターのキュー名 から選択します。(プリンターのキュー名 は、お使いのプリンターによって変わります。)

[ユーザー定義]を選択すると、余白を設定できます。[上]、[下]、[左]、[右]の余白を指定します。

余白は、0.41cm 以上を指定できます。

指定できる余白の範囲については、お使いの OS によって異なります。

プリンターのキュー名 を選択すると、プリンタードライバーにあらかじめ設定されているプリンターの余白が適用されます。

ページ設定 [一覧] ウィンドウ (OS X 10.3 のみ)

ページ設定ウィンドウ (P.11) の [設定] で、[一覧] を選択すると表示されます。設定した内容を確認できます。



印刷ウィンドウ

印刷の設定をします。

Printer: MultiWriter 5700C
Preset: 標準
Print range and page: 印刷部数と印刷ページ
Copies: 1 Collate
Page: All From: 1 To: 1
Buttons: ? プレビュー PDFとして保存... ファクス... キャンセル プリント

設定項目一覧

[プリンタ]

出力先のプリンターを選択します。

[プリセット]

よく使う印刷設定を保存しておき、印刷時に適用できます。メニューから [別名で保存 ...] を選択し、設定を保存します。選択して印刷すると、保存した印刷設定で印刷されます。

また、登録された内容の編集と削除もできます。

補足

- [標準] を選択すると、各設定が初期値に戻ります。

項目の切り替え

印刷ウィンドウの項目を切り替えます。

切り替えられる項目は次のとおりです。

- [印刷部数と印刷ページ] ウィンドウ (P.17)
- [レイアウト] ウィンドウ (P.18)
- [出力オプション] ウィンドウ (OS X 10.3 のみ) (P.19)
- [スケジューラ] ウィンドウ (P.19)
- [用紙処理] ウィンドウ (P.20)
- [ColorSync] ウィンドウ (P.23)
- [表紙] ウィンドウ (OS X 10.4 のみ) (P.24)
- [認証設定] ウィンドウ (P.25)
- [プリンタの機能] ウィンドウ (P.27)
- 印刷設定 [一覧] ウィンドウ (P.30)

[印刷部数と印刷ページ] ウィンドウ

印刷ウィンドウ (P.16) の項目の切り替えで、[印刷部数と印刷ページ] を選択すると表示されます。

印刷する部数や、ページ指定などの設定をします。

プリンタ: MultiWriter 5700C
プリセット: 標準
印刷部数と印刷ページ
部数: 1 丁合い
ページ: すべて
 開始: 1 終了: 1
プレビュー PDFとして保存... ファクス... キャンセル プリント

設定項目一覧

[部数]

印刷する部数を設定します。

[丁合い]

丁合いの設定をします。

チェックを付けると、有効になります。

[ページ]

印刷するページを指定します。

[すべて] を選択すると、すべてのページが印刷されます。

ページ指定を選択すると、[開始] で設定したページから、[終了] で設定したページまでが印刷されます。

[レイアウト] ウィンドウ

印刷ウィンドウ (P.16) の項目の切り替えで、[レイアウト] を選択すると表示されます。
印刷する原稿のレイアウトの設定をします。



設定項目一覧

[ページ数 / 枚]

連続する 2、4、6、9、16 ページ分の原稿が、1 枚の用紙にまとめて印刷されます。
変更の結果は、左側のイメージで確認できます。

[レイアウト方向]

[ページ数 / 枚] を設定した場合、用紙に割り付ける順序を設定します。
変更の結果は、左側のイメージで確認できます。

[枠線]

[ページ数 / 枚] を設定した場合、枠線の設定をします。
[なし] [極細線] [細線] [極細 2 本線] [細 2 本線] から選択します。
変更の結果は、左側のイメージで確認できます。

[両面プリント]

この機能は、サポートされていません。両面に印刷する方法については、[用紙処理] ウィンドウの [プリント] (OS X 10.3 の場合は、(P.21)、OS X 10.4 の場合は、(P.21)) を参照してください。

[出力オプション] ウィンドウ (OS X 10.3 のみ)

印刷ウィンドウ (P.16) の項目の切り替えで、[出力オプション] を選択すると表示されます。
用紙に印刷する以外の出力に対する設定をします。



設定項目一覧

[ファイルとして保存]

原稿をファイルとして保存するか、プリンターで用紙に印刷するかを設定します。

チェックを付けると、[プリント] ボタンが [保存 ...] ボタンに変更されます。

[保存 ...] ボタンをクリックすると、[ファイルに保存] ダイアログボックスが表示されるので、ファイル名と保存先を指定して保存します。

チェックを外すと、用紙に印刷します。

[フォーマット]

原稿をファイルとして保存する場合に、フォーマットの設定をします。

[スケジューラ] ウィンドウ

印刷ウィンドウ (P.16) の項目の切り替えで、[スケジューラ] を選択すると表示されます。
印刷する時刻や、優先度などの設定をします。



設定項目一覧

[書類をプリント]

印刷するスケジュールを設定します。

[今すぐプリント] [後でプリント] [保留] から選択します。

[今すぐプリント] を選択すると、[プリント] をクリックすると印刷されます。

[後でプリント] を選択すると、時刻を指定して印刷できます。

[保留] を選択すると、[プリント] をクリックすると印刷処理は保留状態になります。

[優先順位]

出力優先順位を設定します。

印刷する原稿が複数ある場合、優先度が高いものから印刷されます。

[至急] [高] [中] [低] から選択します。

[用紙処理] ウィンドウ

印刷ウィンドウ (P.16) の項目の切り替えで、[用紙処理] を選択すると表示されます。

ページの送り順や、印刷ページなどの設定をします。

補足

- お使いの OS のバージョンによって、表示される内容が異なります。

■Mac OS X 10.3 の場合



設定項目一覧 (OS X 10.3 の場合)

[ページの順序を逆にする]

印刷するページの送り順を設定します。

チェックを付けると、最終ページから印刷されます。

[プリント]

両面に印刷するかどうかを設定します。

両面に印刷しない場合は、[すべてのページ] を選択します。

両面に印刷する場合は、[奇数ページ] を選択して奇数ページを印刷した後、用紙を裏返してセットし直し、[偶数ページ] を選択して印刷します。

■Mac OS X 10.4 の場合



設定項目一覧 (OS X 10.4 の場合)

[ページの順序]

印刷するページの送り順を設定します。

[自動] [通常] [逆送り] から選択します。

[自動] を選択すると、最初のページから印刷されます。

[通常] を選択すると、最初のページから印刷されます。

[逆送り] を選択すると、最終ページから印刷されます。

[プリント]

両面に印刷するかどうかを設定します。

両面に印刷しない場合は、[すべてのページ] を選択します。

両面に印刷する場合は、[奇数ページ] を選択して奇数ページを印刷した後、用紙を裏返してセットし直し、[偶数ページ] を選択して印刷します。

[出力用紙サイズ]

[ページ属性] ウィンドウの [用紙サイズ] (P.12) で設定した用紙サイズとは別に、実際に出力する用紙サイズを設定します。

[使用する出力用紙サイズ] [用紙サイズに合わせる] から選択します。

[使用する出力用紙サイズ] を選択すると、[ページ属性] ウィンドウの [用紙サイズ] (P.12) で設定したサイズで印刷されます。

補足

- [ページ属性] ウィンドウの [用紙サイズ] (P.12) で設定したサイズがカスタム・ページ・サイズだったときは、印刷されるサイズは、次のとおりです。
 - 設定したカスタム・ページ・サイズが、定形サイズに近い場合、その定形サイズで印刷されます。
 - 設定したカスタム・ページ・サイズが、プリンターで印刷できる最大サイズを超える場合、A4で印刷されます。
 - 上記以外のサイズの場合、設定したカスタム・ページ・サイズで印刷されます。

[用紙サイズに合わせる] を選択すると、ラジオボタンの右側でサイズを指定できます。指定したサイズに合わせて拡大、または縮小して印刷されます。

[縮小のみ]

[縮小のみ] にチェックを付けると、[用紙サイズに合わせる] で指定したサイズに合わせて縮小して印刷されます。

[ColorSync] ウィンドウ

印刷ウィンドウ (P.16) の項目の切り替えで、[ColorSync] を選択すると表示されます。
色調整や色変換効果の設定をします。

補足

- この機能は、[プリンタの機能] ウィンドウ (基本) (P.27) の [カラーモード] で、[白黒] を選択すると適用されません。また、お使いのアプリケーションによって適用されない場合があります。



設定項目

[カラー変換]

お使いのコンピューター (Macintosh) の色調整を適用するように、本プリンタードライバーでは、[標準] が設定されています。

[Quartz フィルタ]

色の部分に効果を適用します。

[なし] [Black & White] [Blue Tone] [Gray Tone] [Lightness Decrease]
[Lightness Increase] [Reduce File Size] [Sepia Tone] [フィルタを追加] から選択します。

参照

- [Quartz フィルタ] の設定方法については、お使いの OS の『ヘルプ』を参照してください。

[表紙] ウィンドウ (OS X 10.4 のみ)

印刷ウィンドウ (P.16) の項目の切り替えで、[表紙] を選択すると表示されます。
表紙の設定をします。



設定項目一覧

[表紙をプリント]

印刷する原稿に表紙用の用紙を挿入して印刷します。

[なし] [書類の前] [書類の後] から選択します。

[表紙のタイプ]

表紙に印字される内容を設定します。

[標準] [社外秘] [部外秘] [機密] [最高機密] [未分類] から選択します。

[表紙をプリント] で [書類の前] または [書類の後] を選択すると設定できます。

[課金情報]

表紙に印字する任意の文字を入力します。

[認証設定] ウィンドウ

印刷ウィンドウ (P.16) の項目の切り替えで、[認証設定] を選択すると表示されます。
印刷するときのユーザー認証の設定をします。



設定項目一覧

[認証管理モード]

認証に関する各種の設定について、各一般ユーザーが変更できるようにするか、管理者が決めた設定をそのまま使用させるかを選択します。

[管理者] [ユーザー] から選択します。

[認証情報の設定]

[認証情報の設定] ウィンドウ (P.25) が表示されます。

印刷するときのユーザー認証のための各種設定を行います。

[設定を保存]

設定した認証情報を保存します。

[認証情報の設定] ウィンドウ

[認証設定] ウィンドウ (P.25) で、[認証情報の設定] をクリックすると表示されます。
印刷するときのユーザー認証の設定をします。

設定項目一覧

User ID の指定

ユーザー ID を設定します。

[ログイン名を使用する] を選択すると、現在のユーザーのログイン名をユーザー ID として設定します。

[ID を入力する] を選択すると、[User ID] に入力した内容をユーザー ID として設定します。

[User ID]

印刷するときのユーザーを特定するユーザー ID を入力します。

ユーザー ID は、半角英数字で 32 文字以内で入力します。

注記

- [パスワード] も指定する場合、ユーザー ID は、プリンターに登録されているものを入力してください。使用するユーザー ID は、プリンターの管理者に確認してください。ユーザー ID が違っていると印刷されません。

[パスワード]

ユーザー ID に対するパスワードを入力します。

パスワードは、半角英数字で 4 ~ 12 文字以内で入力します。

注記

- パスワードは、プリンターに登録されているものに合わせてください。使用するパスワードは、プリンターの管理者に確認してください。パスワードが違っていると印刷されません。

[プリンタの機能] ウィンドウ

印刷ウィンドウ (P.16) の項目の切り替えで、[プリンタの機能] を選択すると表示されます。
プリンターの各機能を設定します。

設定項目一覧

[機能セット]

プリンター機能の設定をします。

[基本] [詳細設定] から選択します。

選択した項目により、表示する内容が次のように異なります。

[プリンタの機能] ウィンドウ (基本) (P.27)

[プリンタの機能] ウィンドウ (詳細設定) (P.29)

[プリンタの機能] ウィンドウ (基本)

[プリンタの機能] ウィンドウ (P.27) の [機能セット] で、[基本] を選択すると表示されます。
プリンターの各機能を設定します。

The screenshot shows the 'Printer Function' window for a 'MultiWriter 5700C' printer. The 'Preset' is set to 'Standard'. The 'Printer Function' dropdown is selected, and the 'Function Set' is set to 'Basic'. The main settings area includes:

- カラーモード: カラー
- 印刷モード: 高画質
- 用紙トレイ選択: 自動
- トレイ1用紙種類: 普通紙
- 手差しスロット用紙種類: 普通紙

At the bottom, there are buttons for: ? (Help), プレビュー (Preview), PDFとして保存... (Save as PDF...), ファクス... (Fax...), キャンセル (Cancel), and プリント (Print).

設定項目一覧

[カラーモード]

カラーモードを設定します。

[白黒] [カラー] から選択します。

[白黒] を選択すると、原稿が白 / 黒以外の色が使われている場合でも、白黒で印刷されます。

[カラー] を選択すると、原稿が白 / 黒の場合でも、カラーで印刷されます。

[印刷モード]

印刷画質を設定します。

[高速] [高画質] から選択します。

画質にこだわらず、速く印刷する場合は、[高速] を選択します。

高画質で印刷する場合は [高画質] を選択します。

[用紙トレイ選択]

印刷に使用する用紙トレイを選択します。

[自動] [トレイ 1] [手差しスロット] から選択します。

選択できる用紙トレイは、装着されているトレイにより異なります。

補足

- [自動] を選択した場合、原稿の用紙サイズに適したトレイが自動的に選択されます。原稿の用紙サイズに適したトレイがプリンターにセットされていないときは、プリンターの設定を適用するか、用紙を補給するか、大きいサイズで印刷するかを設定します。設定方法については、[プリンタの機能] ウィンドウ (詳細設定) (P.29) の [用紙の置き換え] を参照してください。

[トレイ 1 用紙種類]

用紙トレイの中から優先的に使用する用紙の種類を指定します。

[手差しスロット用紙種類]

[手差しスロット] を使用して印刷する場合、用紙の種類を指定します。

[プリンタの機能] ウィンドウ (詳細設定)

[プリンタの機能] ウィンドウ (P.27) の [機能セット] で、[詳細設定] を選択すると表示されます。

プリンターの各機能を設定します。



設定項目一覧

[おすすめ画質タイプ]

画質タイプを設定します。

[標準] [写真] [プレゼンテーション] [Web ページ] [POP] [しない] から選択します。

[原稿 180 ° 回転]

180 ° 回転して印刷できます。

[用紙の置き換え]

[プリンタの機能] ウィンドウ (基本) (P.27) で、[用紙トレイ選択] の [自動] を選択して印刷する場合、印刷する用紙サイズのトレイがプリンターにセットされていないときの動作の設定をします。

[プリンタの設定を用いる] を選択すると、プリンターの設定で印刷します。

[用紙補給を表示する] を選択すると、プリンターの操作パネルに、用紙補給のメッセージが表示されます。用紙が補給されるまで印刷されません。

[大きいサイズを選択 (等倍)] を選択すると、指定したサイズより大きな用紙に等倍で印刷されます。

[白紙節約]

[する] を選択すると、原稿に含まれている白紙ページは印刷されません。

補足

- この機能は、各ページについて描画があるかどうかで白紙ページを判断します。このため、[白紙節約] で [する] を選択しても、次のような場合には、白紙ページが印刷されることがあります。
 - 空白文字が印字されている
 - 印刷領域外に描画されている
 - 白色で描画されている、または白色で上書きされている

[トナーセーブ]

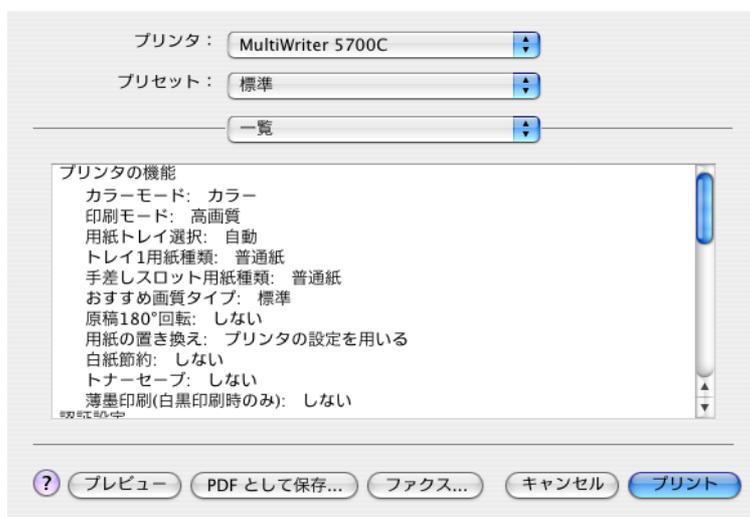
[する] を選択すると、黒色の部分が灰色で印刷されるため、トナーの消費量が少なくなります。この設定は、ドラフト原稿を印刷するときに適しています。

[薄墨印刷 (白黒印刷時のみ)]

[する] を選択すると、白黒印刷時に、黒色の部分が薄墨色で印刷されます。この機能は、[プリンタの機能] ウィンドウ (基本) (P.27) の [カラーモード] で [白黒] を選択した場合に適用されます。また、原稿全体に対して有効です。

印刷設定 [一覧] ウィンドウ

印刷ウィンドウ (P.16) の項目の切り替えで、[一覧] を選択すると表示されます。印刷ウィンドウで設定した各項目の内容を確認できます。



エラーメッセージ一覧

ここでは、印刷時に Macintosh 側に表示されるエラーメッセージについて説明します。エラーメッセージが表示される原因が同じでも、プリンターと Macintosh の接続方法によって、表示されるメッセージは異なります。

補足

- プリンターの操作パネルに表示されたメッセージについては、プリンターに付属のマニュアルを参照して、対処してください。

メッセージ	接続方法	状態 / 原因 / 処置
"Attempting to connect to host xxx.xxx.xxx.xxx for printer ***" (xxx.xxx.xxx.xxx には IP アドレス、*** にはプリンター名が表示されます。)と表示されたあと、しばらくして "Unable to connect to printer: Operation timed out"	LPR	プリンターの電源が切れているか、正しく接続されていません。プリンターの電源が入っていること、およびケーブルで正しく接続されていることを確認してください。 また、その他の何らかの原因で、プリンター側でデータを受信できない場合に、このメッセージが表示されます。プリンターの操作パネルにエラーメッセージが表示されていないかを確認してください。
"Opening the print file and connection"と表示されたあと、"Printer not responding"	USB	
"will retry in 30 seconds..."	LPR	Macintosh から印刷を指示したあと、プリンターにデータを転送する前に、プリンターの電源が切れたか、接続が解除されました。 プリンターの電源を入れてください。
"-536870208: Unable to send print file to printer (canceled -536870208)"と表示されたあと、しばらくして "ジョブは停止されました。"	USB	
"Spooling LPR job, xx% complete..." (xx は進捗状況を示す数値が表示されます。)と表示されたあと、しばらくして "will retry in 30 seconds..."	LPR	Macintosh から印刷を指示したあと、プリンターにデータを転送中、プリンターの電源が切れたか、接続が解除されました。 プリンターの電源を入れてください。
"-536870163: Unable to send print file to printer (canceled -536870163)"と表示されたあと、しばらくして "ジョブは停止されました。"	USB	